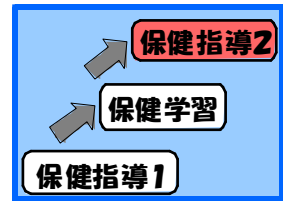


保健指導2(ジャンプ) 「1/2成人式」実践例

第4学年 学級活動指導案



平成○年○月○日 (○)

第○校時

指導者 4年担任(T1) ○○○○

養護教諭(T2) ○○○○

1. 題材名 「1/2成人式」

2. 題材設定の理由

本学級は、明るく素直で、活動に前向きに取り組む姿が見られる。前回の学級活動「わたしたちの誕生」の中では、自分の誕生までの両親や家族の苦労や思いやりと誕生後の喜びや楽しみの存在に気づき、家族の愛情に育まれて生まれてきたことを理解し、自分の命や体を大切にしようとする態度の育成を図った。誕生をみつめることで、家族の深い愛情があったことを理解し、自分の命がいかに大切に育てられてきたのかを感じ取らせた。さらに、自分への気づきを大切にし、個人差やよさから自信を持たせ、自己認識(スキル)を深めてきた。また、体育(保健領域「育ちゆく体とわたし」以下「保健学習」とする。)の中で、大きくなってきた自分の体を理解し、これから大人に近づく体であること、思春期におこる体の変化の知識を学んだ。

これらの学習のまとめとして、保健学習で学んだ知識を生かし、その発展学習として、今までの自分の成長を振り返り、現在及び将来の生活をよりよいものにし、健康的な生活態度を育て、互いに成長を喜び合い、これからの生活に希望と意欲をもたせることは意義のあることであると考えた。

そこで、国語での「10さいを祝おう」という単元とも関連させ、「10歳を祝う発表会」についての計画を話し合い、「1/2成人式」を設営し、実行することを決め、式で将来にむけて、自分の思いや願いをこめたスピーチをすることにした。実際、「1/2成人式」は、学級の行事として扱い、10歳になる節目の年にあたり、「1/2成人式」の行事を設定することにより、将来にむけた自分の生き方やあるべき姿、自分の描く理想像を築き上げさせたいと考えた。この活動を通して、「自分らしさ」を自覚させ、今までに学んだことから健康上の問題に気づき、解決していこうとする「やる気」や「意欲」を高め、問題解決スキルを身につけさせたい。そして、これからの将来に向けて、夢や希望を持ち、健康的な行動に生かしていくことが大切であることや今までの成長やこれからの成長に家族の協力が不可欠であることにも気付かせたい。

付随して、自分の体が大人に近づきつつあることから成長への期待を持ち、「自分らしさ」を発揮することが希望や目標をもって生きる態度の育成することにつながると考え、本題材を設定した。

4. 事前指導

◎短学活において(○月○日～○月○日 6回)

- ・児童の思考や発想を大切にしながら、事前の計画を立てる段階で小さな準備であっても全員が活動に取り組んでいくことで、自分たちの活動であることを意識させていく。
- ・自分たちの活動としてのかかわりを意識させ、その中でよさを発見し、言葉がけをおこなっていく。(自己認識スキル)
- ・事前に「将来へのハッピーパスポート」(ワークシート⑩)を書くことによって、将来の自分を想像することから今の自分の問題に気づき、解決しようとする意欲をもたせる。

◎保健学習において(○月○日～○月○日 4時間)

- ・自分の体の発育のしかたに関心を持ち、これからの発育の展望やきたいを持たせ、体の変化は誰にでも起こることや個人差があることを理解させる。
- ・食事、休養・睡眠、運動の調和のとれた生活を送ることが必要であることがわかり、望ましい発育・発達のためには、どのような生活を送ったらよいかを考え、判断するようにさせる。

◎国語において（〇月〇日～〇月〇日 26時間）

- ・国語「体を守る仕組み」において、自分の体への興味関心を高め、疑問に思うことを本やインターネットで調べさせる。
- ・国語「10才を祝おう」の單元の中で、発表会の計画を立て、司会者を決めて話し合いを進める中で、自分たちらしい計画を立てさせる。
- ・発表会の活動テーマや活動のねらいについて決定し、どんな活動をしていったらよいかを話し合いながら、活動計画を立てる。
- ・発表会での活動については、司会を中心に係を編成し、分担する。
- ・発表会において、今までの自分の成長を振り返り、できるようになったことやこれから必要なこと・努力することを認識させ、よりよい自分を創りあげようとする。
- ・スピーチする内容を友達に聞いてもらったり、気づいたところは教えてもらったりして、練習する。

◎音楽において（〇月〇日～〇月〇日 6時間）

- ・みんなで出し物の曲を決め、合唱や合奏の準備をしておく。
- ・互いのよさを認めあい、協力しながら合唱や合奏の練習をする。

5. 本時の学習指導と支援の方針

- ・担任と養護教諭とのチームティーチングで進めることを児童に知らせておく。
- ・式を行うにあたり、児童たちが話し合いで決めた活動内容で行うことで、活動することの楽しさや喜びを実感させたい。
- ・式の中で「将来にむけたスピーチ」をすることにより、将来の自分への思いや願いを自己表現し、「自分らしさ」を確認しながら、これからの成長へのやる気や意欲を持たせたい。（自己認識）
- ・他の児童のスピーチを聞きながら「友達への応援カード」を記入することで互いの成長を感じたり、希望や意欲を共有させたりさせたい。さらに、「自分へのがんばれメッセージ」を書くことで、これからの展望と期待を持って、問題を解決しようとする意欲や将来にむけた希望を持たせさせたい。
- ・「1/2成人式」の終わりに、担任と養護教諭、参加した教職員（校長）からのお祝いのメッセージを聞くことで、成長の喜びを感じ、これからの生活を希望と意欲を持たせさせたい。
- ・両親や家族からの『1/2成人式のお祝い ○〇ちゃんへのメッセージ』を担任から渡す時に、一人一人に励ましの言葉や活動への賞賛のひと言をかけることで、自分の成長の喜びや充実感を深く感じさせたい。

6. 事後指導

◎朝や帰りの会において

- ・両親や家族からの『1/2成人式のお祝い ○〇ちゃんへのメッセージ』を黙読させることにより、自分の成長には親や周囲の人々の協力があったことやこれからもあることに気づかせたい。
- ・活動の振り返りをさせることで、互いのよさを認め合い、活動の成果をこれからの生活にいかそうとする態度を育てたい。
- ・「みつめよう みつけよう」や「元気くんになろう」を継続して行うことで、自然な形で夢を叶えるために必要なことや努力することへの自信をもってと意欲を高めることが自己認識（スキル）を深めるようにする。

7. 本時のねらい

10歳になる節目に今までの自分の成長を振り返り、互いに成長を喜び、これからの生活に希望と意欲をもって活動でき、今までかかわってきた人たちに感謝の気持ちをもつことができる。さらに、自己認識を深め、将来にむけて心身共に健全に過ごすための自信と意欲を高めるような活動を取り入れて、よりよい自分を創りあげようようにさせたい。

8. 準備 事前のワークシート

「1/2成人式 ○〇ちゃんへのメッセージ」（保護者記述のもの）

スピーチ用作文 劇に使う小道具 楽器 ワークシート⑪⑫⑬ 探検バック

9. 展開

段階	児童の活動	時間	教師の支援 ◇T1 (担任) △T2 (養護教諭)	評価の 観点	資料
活動の開始	・司会が「開会の言葉」を述べ、「活動のテーマ」を確認する。	3分	◇△始まる前、自信をもって活動するよう、励ます。	活動への意欲をもつ。	
活動の展開	・司会の運営のもとに楽しく、希望や意欲を持って「1/2成人式10年後に走れ」を行う。 ・スピーチや劇の中で、「自分らしさ」を發揮し、自分の思いや願いを伝える。 ・合奏や合唱を協力して楽しく行う。	75分	◇△真剣に、スピーチを聞くことと「スピーチを聞いてのチェックカード」をつけさせることで、互いの成長を確認したり、喜びあったりさせる。また、将来にむけての希望や意欲をもつことで、互いの思いや願いであることとして、共有させたい。 ◇△「自分らしさ」が活動の中に生かせるよう、スピーチや劇の前に声をかけたりする。 ◇△自信を持たせるよう、活動した後に、拍手で賞賛したり、励ましの言葉をかけたりする。 ※途中で休憩（5分）あり	今までの自分の成長を振り返り、互いの成長を喜びあうことができこれからの生活に希望と意欲をもつ。 将来にむけて心身共に健全に過ごすために自信と意欲をもって、よりよい自分を創りあげようとする。	ワークシート⑩ 探検バック スピーチ用の作文 劇小道具 楽器
活動の終末	・担任と養護教諭からの「お祝いのメッセージ」を聞く。 ・保護者からの「お祝いのメッセージ」が届いていることを知る。 ・「終わりの言葉」を述べる。	12分	◇本時の活動で楽しく活動できたことを賞賛し、これからの生活をもっとよりよいものにしていこうとする意欲をもたせる。 ◇保護者からメッセージが届いていることを知らせ、手渡す時に一人一人に励ましの言葉や賞賛の言葉をかける。 △一人一人のよさを認めて励ましの言葉をかけることにより自信を高め、養護教諭の立場から健康への実践のやる気や意欲を促す。	自分にかかわってきた人たちに感謝の気持ちをもつ。 これからの生活への実践意欲をもつ。	教師や保護者からの「お祝いのメッセージ」 ワークシート⑬

10. 評価規準

〔関心・意欲・態度〕

- ・今までの自分を振り返り、これからの自分に関心を持って、希望や意欲をもって生活していこうとする気持ちを持つ。

〔思考・判断〕

- ・将来の自分を想定し、これからの生活をどのように生きていくかを見通して考えられる。

〔表現・技能〕

- ・今までの自分を振り返り、将来にむけての自分の思いや願いをスピーチとして発表できる。

〔知識・理解〕

- ・自分の今までの成長やこれからの成長に、家族の協力があることが理解できる。

学級活動

平成〇年〇月〇日

ワークシート



1/2成人式

〇〇小4年〇組〇番. 名前

しょうらい 「将来へのハッピーパスポート」

あなたのなりたい大人になるために
必要なことや努力することを書こう！

例

もっと、人に
親切にしてあげる

なりたい将来の自分



10才の
わたし
ぼく

学級活動	ワークシート	平成〇年〇月〇日
	1/2成人式	
〇〇小4年. 名前		



友達の発表（スピーチ）を聞いて、よいところに〇印をつけましょう！

	項 目	大きくなったことへの喜びを感じた	感謝の気持ちを感じた	健康への願いや思いを感じた	将来にむけての希望を感じた	〇〇ちゃんらしさを感じた	〇〇ちゃんへのひと言
名 前							
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

自分への「がんばれ！メッセージ」を書きましょう。

学級活動

平成〇年〇月〇日



ふりかえりシート

1/2成人式

〇〇小4年〇組〇番. 名前

1. 「1/2成人式」をふりかえり、思ったところに〇印をつけましょう！

A：よく思った B：だいたい思った C：あまり思わない D：思わない

- | | |
|------------------------|---------|
| ①「自分らしさ」を持てた | A—B—C—D |
| ②大きくなったことへの喜びを持てた | A—B—C—D |
| ③感謝の気持ちを持てた | A—B—C—D |
| ④健康への願いや思いを持てた | A—B—C—D |
| ⑤将来にむけての「希望」を持てた | A—B—C—D |
| ⑥将来にむけての「可能性」を感じた | A—B—C—D |
| ⑦将来にむけての「やる気」や「意欲」を持てた | A—B—C—D |
| ⑧自分に「自信」が持てた | A—B—C—D |

2. 「1/2成人式」の感想を書きましょう！

A large rectangular box with a dashed line for writing. At the bottom left is a cartoon girl with a pink bow, and at the bottom right is a cartoon boy pointing towards the box.



学級活動「1/2成人式」を終えて

11月12日の3・4校時目において、学級活動で「1/2成人式」を行いました。当日は、お忙しい中にもかかわらず、多くの保護者の方々にご参加していただき、ありがとうございました。

「1/2成人式」では、10歳になる節目にこれまでの自分の成長を振り返り、互いに成長を喜びあい、これからの生活に希望と意欲をもって活動をしました。そして、今までかかわってきた人や先生方に感謝の気持ちをもつこともできました。さらに、将来にむけ、心身共に健全に過ごすための自信と意欲を高めるようなスピーチや劇、合唱・合奏を通して、よりよい自分を感じながら、創りあげることができました。

スピーチでは、人の前で発表することにとっても緊張していましたが、一人一人が将来にむけての思いや願たちの姿に目頭が熱くなりました。

合唱では、楽しく歌うことができ、心を込めて、一生懸命に歌っている姿が印象的でした。

合奏では、心を一つにいい音を出しあって合奏することができました。練習した成果をお家の人に聞いていただき、どの子もいきいきしていました。

劇では、子供たちが考えたシナリオで、みんなで話し合って役割を決めて取り組みました。練習も休み時間や放課後を使い、毎日練習しました。とても、楽しい心が温まる内容に子供たちの優しさを感じました。また、将来にむけての目標や誘惑に負けないという決意も感じました。

最後に、校長先生、神戸先生、大谷先生からのお祝いのメッセージを聞き、これからの生活をもっと、よりよいものにしていこうとする意欲をもつことができました。また、保護者からメッセージが届いていることを知らせ、翌日、メッセージをじっくりと読みました。メッセージから、お家の人からの愛情や協力を深く感じることができました。そして、20歳になったの自分へのメッセージを書きました。

この活動を通して、一人一人が確実に成長したと確信しております。「1/2成人式」での満足感と充実感を持つことができ、自分の中にある可能性を見つけ、十分発揮することができました。さらなる自己実現にむけて、頑張ってくれることでしょうか。ご協力とご理解をありがとうございました。

ちょっぴり緊張した！

「空と風のきっぷ」を楽しくみんなで歌って..

「オーラリー」をステキな音色で演奏して..

劇「友太郎」とっても、楽しかった！

最後は、校長先生からの心のもった「お祝いのメッセージ」...